

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2025-26



創 立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.ssuita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長: 榎原 一滋 幹事: 橋本 幸治 クラブ会報委員会: 堀 豊

よいことの
 ために
 手をとりあおう



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1986回例会 令和7年12月8日
 ●歌の時間 「いい日旅立ち」 谷村 新司
 2025-2026年度
 年次総会

次の例会

第1987回例会 令和7年12月15日
 ●歌の時間 「見上げてごらん夜の星」 坂本 九
 ●会員卓話
 「疾病予防と治療月間 卓話」
 ～まだまだ頑張りたいあなたに!!～
 坂口道倫バスト会長



会長挨拶

榎原会長

今年度もナコンパノムのクリーンウォータープロジェクト (CWP) に行っていました。後ほど木田国際奉仕副委員長より報告があります。

29日は地区大会に参加してまいりました。今年度は一日限りの対面とオンライン配信という初めての開催でしたが、対面は人数も限られ、かなり詰め込まれた席の配置で疲れました。吉川健之ガバナーから12月までの活動報告があり、基調講演は国際ジャーナリストの蟹瀬誠氏による「グローバル時代の平和と人権」で、興味深く聞き入ってしまいました。その後、400名程の晩餐会に出席いたしました。料理は和洋折衷で美味しくいただきました。開会にはガバナー・大会役員の3名が紋付き袴で登場して歌舞伎の「勸進帳」で笑いを取り、大阪北RC会員の能楽師で人間国宝の大槻文蔵氏、大阪北RAC会員の大槻雄一氏の能楽、同クラブ会員の歌舞伎役者・中村ノ

ノ扇雀氏の歌舞伎、最後にOSK日本歌劇団の演舞と、大変楽しませていただきました。

そろそろ年末にかかり、新年の準備をする時期になりました。皆さん、年賀状はどうされますでしょうか？1年ほど前から郵便料金も値上がりし、年賀状仕舞いをされた方も多いと思います。年賀状は新年の挨拶だけでなく、一年の感謝と近況報告を伝える大切な文化でした。しかし近年はメールやSNS・LINEなどの普及によって、年賀状のやり取りは年々減少しております。郵便局の統計では、2025年用の年賀はがき発行枚数は2000年代初頭の約半分までに減っています。一方で、デジタルの便利さとスピードが進む中でも、「手書きのぬくもり」や「一枚のはがきに込める思い」を重んじる人も少なくありません。年賀状離れという言葉が聞かれるようになって、人と人のつながりを大切にすることは形を変えて続いています。これからの時代にふさわしい年賀状は、「形式」よりも「思い」が主役になるのではないのでしょうか。

私も毎年ロータリークラブのメンバーには年賀状を送っていましたが、毎週顔を合わせていることもあり、年賀状仕舞いになりたいと思っています。どうかご理解いただきますようお願い致します。

幹事報告

橋本幸治幹事

理事会の承認事項は、クリスマス家族例会の件、出前授業の件、大和大学RACに対する補正予算の件、並びに1月卓話予定の件です。来週は、重要な年次総会です。タイナコンパノムにて2校に冷却装置付浄水機を贈呈しました。米山奨学生グエン ダン ホアン カさんに奨学金の授与があります。

ロータリー財団からの年次寄付に対するビンの授与を行ないます。

ポールハリスフェロー +4 井伊会員也会員
 +1 清水良寛会員



お誕生日のお祝い🎂

12月

●会員

本田会員、小川会員、尾学会員、木田会員、近藤会員

●会員パートナー

村上会員パートナー、梶山会員パートナー



♪Happy Birthday🎂

出席報告

出席委員会 江村委員長

- 会員数41名 ●来客1名
- 出席会員数31名
- 12月1日例会の出席率88.24%
- 11月10日の出席率（メーキャップ含む）100%

各委員会報告

●社会奉仕委員会

瀬川社会奉仕理事

12月1日（月）午前7時30分から江坂企業協議会主催のクリーンデーが実施され、会員15名の参加がありました。

参加者は、青木会員、瓜生会員、榎原会員、江村会員、紙谷会員、清水（大）会員、瀬川会員、高木会員、瀧川会員、豊田会員、永岡会員、中村会員、橋本（幸）会員、堀会員、本田会員です。皆様ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱

阿部副S.A.A.

榎原会長、小川会員、瀧川健一朗会員、木田会員、橋本幸治幹事、橋本徹也会員、堀会員、永岡会員、村上会員、本田会員、合田会員、福原会員、石崎会員にご協力頂きました。皆様ありがとうございました。

- 前回までの小計 671,800円
- 本日のニコニコ箱 51,000円（13件）
- 累計のニコニコ箱 722,800円
- 累計のニコニコ箱B 0円

会員卓話

福原斉ロータリー財団委員長

卓話テーマ：ロータリー財団について

ロータリー財団は、皆様の寄付を「世界で良いことをするための基金」として活用し、様々な奉仕活動を支えています。寄付の種類は主に年次基金寄付、ポリオプラス基金寄付、恒久基金寄付、ロータリー災害救援基金の4つに分かれます。年次基金とポリオプラス基金は運用後に資金として使われ、恒久基金は元本を残し収益の一部を活動資金に充てます。

吹田西ロータリーでは、全会員に年次基金160ドル、恒久基金10ドルの寄付をお願いし、ポリオプラス基金はクラブ予算から一人50ドルを支出しています。これにより地区からの補助金を100%受領可能です。

寄付は「特定公益増進法人」への寄付として税制優遇があり

例会で表彰も行われます。認証制度にはベネファクターやポール・ハリス・フェローなどがあり、地区補助金やグローバル補助金、災害救援補助金など多様な補助金制度があります。

ポリオ根絶はロータリーの最優先目標で、ポリオプラス基金寄付が活用されます。奨学金は授与額や就学先により3種類あります。12月2日のギビングチューズデーは世界中で寄付を促進する日として設定されており、会員にとって重要な寄付の機会です。

寄付方法は銀行振込やオンライン決済があり、定期寄付も可能で便利に支援できます。これらの寄付は透明性高く管理され、世界中の地域社会の支援に役立てられています。



会員卓話

木田昌宏国際奉仕副委員長

卓話テーマ：クリーンウォータープロジェクト報告

2025-26年度、吹田西ロータリークラブは11月22日から26日までタイ・ナコンパノム県を訪問し、2校に冷却装置付き浄水器の設置と贈呈式を実施しました。2006年から続くクリーンウォータープロジェクト（CWP）は、昨年までに36校で実施され、今年度で合計38校となりました。設置は事前打ち合わせと現地コーディネーターのアリサラ氏との連携により、10月30日に完了。榎原会長、橋本幸治幹事、橋本徹也パスト会長、木田国際奉仕副委員長が参加し、ナコンパノムRCの熱烈歓迎を受け、ウェルカムパーティーが開かれました。バンカムサワンスクールとラッドサマックススクールでの贈呈式では、記念品の色鉛筆の配布やテープカットが行われ、生徒たちから喜びの声が寄せられました。

フェアウェルパーティーを経て、合同ミーティングでは設置校の状況報告や今後の展望、友好クラブとしての関係継続について話し合い、2029年までCWPを継続し、2030年度以降も交流を続けることで合意しました。無事帰国し、ナコンパノムRCや関係者への感謝を申し上げます。

